

## 令和3年度の事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 アドバンス

### 1 事業の成果

共同生活援助において、障害者の自立と社会参加への促進を目指して事業を行った。  
 共同生活支援事業は、個別支援計画に基づき、サービス管理責任者と世話人が協同して支援した。  
 勤労意欲も高まっているが、昨年から引き続き新型コロナウイルス感染症対策の為、余暇利用にも行動の制限等もあり参加が難しい1年となったが、金銭管理・自立への意識を更に高めたい。  
 空室状況については関係各所より問合せ等あるものの、改善には至らず空室（3室）となっている。  
 次年度に向け、新規の入寮と定着を目指します。

A型事業所においては、業務委託先との契約で、利用者20名→15名へ削減過程において勤務時間の調整を導入し削減に向けていたが、一部従業者で勤務シフトが理解されないまま超過勤務が発生し、賃金の未払い等の問題が起きた。県障害福祉課及び労基指導の下、未払い賃金については速やかに支払をおこない、再発防止の対策を実施したが、結果として4名の削減に留まった。又、業務委託先との契約が令和4年3月31日までで次年度の更新がされない事となり、不本意ではあるが、次の作業所を含め就業訓練の場を提供できない事や、従業者の退職等で配置基準を満たせない事から、利用者16名との雇用契約を解除し、13名が新しく業務委託を契約される事業所へ移行を希望し引継いだ。1名は相談支援事業所と相談し、B型作業所を利用予定。残り2名については、次の就業先探しのサポートを希望せず自分のペースで探したいという意向で、県障害福祉課へ同様の報告をし現在に至る。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業～共同生活援助

定款に記載した事業	具体的な事業内容	(A) 実施日時 (B) 実施場所 (C) 従業者の人数	(D) 受益対象の範囲 (E) 人員	事業費の金額 (単位：千円)
障害者総合支援法に基づく福祉サービス事業(共同生活援助)	個別支援計画の策定と実施、グループホームの日常生活、相談、金銭管理、就労等の各支援	(A) 年間 (B) あすなるホーム 大木寮 (C) 5名	(D) 利用者 (E) 9名	19,592
同上	利用者と従業者の視察旅行 佐賀県	(A) 11/13 (B) 呼子・唐津 (C) 5名	(D) 利用者 (E) 利用者 全員	139
同上	利用者と従業者の食事・懇親会 (B) GH食堂	(A) 8/7、12/28 (B) グループホーム内 (C) 5名	(D) 利用者 (E) 利用者 全員	26
同上	世話人及びサービス管理責任者の研修会費用	(A) 年間 (B) グループホーム内 (C) 5名	(D) 利用者 (E) 利用者 全員	53
同上	利用者の帰省、家族連絡費用	(A) 年間 (B) グループホーム内 (C) 5名	(D) 利用者 (E) 利用者 全員	79
同上	防災設備点検及び部品交換 ※業者(十八防災システム)依頼 防災用備品費用	(A) 年間 (B) グループホーム内 (C) 5名	(D) 利用者 (E) 利用者 全員	23
同上	その他支援の経費 消耗品費、飲料水、薬代 設備修繕費、	(A) 年間 (B) グループホーム内 (C) 5名	(D) 利用者 (E) 利用者 全員	143
合 計				20,055

(2) 特定非営利活動に係る事業（就労継続支援A型事業）

障害者自立支援法に基づく福祉サービス事業(就労継続支援A型)	一般就労へ向けての、訓練及び就労生活の指導・援助費用	(A) 年間 (B) なかま (C) 6名	(D)利用者 (E) 20名 5/1～19名 6/1～18名 7/1～17名 8/28～16名	13,901
	作業の技術向上と仕事を通じて社会人としてのマナーを身に付けるための訓練を受ける利用者の人件費	(A) 週5日勤務 (B) 洗淨職場 (C) 6名	(D)利用者 (E) 20名 5/1～19名 6/1～18名 7/1～17名 8/28～16名	21,979
	洗淨職場の賃借料 利用者の就労するための、職場の確保	(A) 週5日勤務 (B) 洗淨職場 (C) 6名	(D)利用者 (E) 20名 8/28～16名	4,168
	就労支援基礎研修 サービス管理責任者研修	(A) (B) (C) 6名	(D)利用者 (E) 20名 5/1～19名 6/1～18名 7/1～17名 8/28～16名	48
	洗淨室水光熱費 ボイラー、洗淨機、乾燥機の重油代	(A) 年間 (B) ボイラー、洗淨機、乾燥機、 (C) 6名	(D)利用者 (E) 20名 5/1～19名 6/1～18名 7/1～17名 8/28～16名	0
	利用者の送迎 佐賀駅～なかま、佐賀駅まで、公共機関を利用する事により、行動範囲が広がる	(A) 月～金 (B) 佐賀駅～なかま (C) 6名	(D)利用者 (E) 17名	48
	食事費 管理栄養士による献立でバランスのとれた食事で健康管理	(A) 月～金 (B) 食堂 (C) 6名	(D)利用者 (E) 20名 8/28～16名	1,957
	その他、支援に伴う事業			8,132
合 計				50,233

3 その他の事業は行っていません。